

平成 21 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号：7707 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役業務本部長 秋本 淳
(TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

ＰＳＳ、自動タンパク質合成装置の製造に関して 株式会社セルフリースサイエンスと製造委託契約を締結

プレシジョン・システム・サイエンス株式会社(PSS)は、タンパク質合成試薬の製造販売並びにタンパク質自動合成装置の販売を手がける株式会社セルフリースサイエンス(以下CFS、代表取締役社長 尾澤哲、本社松山市)とのあいだで、タンパク質自動合成装置の量産機製造に関し、製造委託契約を締結いたしました。

CFSは、愛媛大学の遠藤弥重太教授が発明した「小麦胚芽無細胞タンパク質合成技術」の事業化及び普及を目的として、2002年7月に設立された愛媛大学発のベンチャーです。この技術は、タンパク質合成阻害因子を除去した小麦胚芽抽出液(WEPRO™)にアミノ酸などの基質と目的 mRNA を加えるだけで、微生物から高等生物さらには人工タンパク質を合成するものです。

このたび、PSSではCFSの戦略商品である卓上型タンパク質大量合成装置、Protemist®XEに関して製造委託契約を締結したものです。この装置は、CFSが開発した自動合成プロトコール(Filter-and-Feed法)が搭載されており、特にX線構造解析、NMR構造解析、抗体用抗原作成などの分野で使用されるタンパク質の高効率大量合成に最適です。

PSSでは、自社技術である Magtration®テクノロジーを利用した自動DNA抽出装置の製造販売をベースに事業領域を拡大、タンパク質精製分野においても自動化技術を発展させた装置の製造販売を行っています。今回の CFSとの自動タンパク質合成装置に関する製造委託契約締結は、生化学分野における国産技術同士の組み合わせが実現したものであり、PSS技術の応用機会がさらに広がるものだと考えております。

□Protemist®XEの詳細等については、株式会社セルフリースサイエンスのホームページ(<http://www.cfsciences.com/jp/index.html>)をご参照ください。

以 上